

飯南町への想い

寄稿

「飯南町へ住んで」

飯南町上赤名 八嶋 奈美恵



女亀山山頂の三角点に立って



赤名峠に二二〇年ぶりに里帰りした
国境の碑を迎えるイベントで

飯南町に住んで三度目の春を迎えました。
この町には、野山のみどり、そこに咲く草花、小鳥のさえずり、空の色、風のおい、小川のせせらぎにまで、四季折々の美しい調べ、美しい表情があります。

私はこの豊かな自然のなかで、ゆっくりと子育てができることをとても幸せに思っています。

昨年は、一歳になったばかりの息子を連れて、女亀山のおむすびサミットや、銀山街道の赤名峠に百二十年ぶりに里帰りした、国境の碑を迎えるイベントに参加しました。どちらのイベントでも、思いがけなく最年少の参加者として息子が紹介され、立派に成長するよう励まっていたきました。それはとてもまじめで、素朴で、楽しいイベントでした。

温かくやさしく、さわやかな地域の人々から、私は多くのものを学ばせていただきました。
この町の良さ、豊かさがいっつまでも大切に受け継がれていくことを心から願っています。



那須議長春の園遊会に出席

那須穂士輝議長は、今月17日赤坂御苑で開かれた春の園遊会(天皇、皇后両陛下主催)に招待され出席しました。

園遊会には各省庁から推薦された各界功労者、閣僚、国会議員、地方自治体の首長や議長、在京の各国大使らその配偶者で約2,500人、島根県からは那須議長(島根県町村議会議長会会長)ら4人が招待されました。



櫻井秀憲議員



安部朋次議員

二月二十二日に開催された、島根県町村議会議長会総会において、在職十五年以上にわたる議員活動に対し、安部朋次議員と櫻井秀憲議員が全国町村議会議長会会長から表彰されました。

自治功労者表彰受賞

安部朋次議員
櫻井秀憲議員

編集後記

揮発油税に道路特定財源の暫定税率の期限が切れて、四月一日から値下がりすることになりました。

今定例議会で審議した、飯南町の平成二十年度予算への影響は一億七千八百万円余と見込まれています。

一般財源化の議論があります。が、わたしは道路特定財源が必要ないのであれば、暫定税率を維持して一般財源化をするのではなく、暫定税率は廃止すべきだと考えています。

さて、昨年九月から二年ぶりに編集に携わることになりました。

議会の動きをありのまま伝え、町民のみなさんに読んでいただける紙面づくりに努力していきますので、ご意見をお寄せください。

よろしくお願いたします。

議会広報編集委員会

〈小野 寛〉